

科 名：形成外科



科長
荒田 順

専門医資格等 日本形成学会専門医
手外科専門医
日本創傷外科学会専門医
京都大学 臨床准教授
専 門 分 野 形成外科一般

□スタッフ

平成23年10月1日時点

役職	氏 名	専門医資格等	専門分野
医 師	米 谷 あ ず み	日本形成学会専門医	形成一般
医 師	田 中 宏 典		形成一般
専 修 医	鈴 木 茉 友		形成一般

□診療科の特徴

施設認定等	日本形成外科学会認定施設
-------	--------------

□代表的診療対象疾患

皮膚・皮下軟部腫瘍、顔面外傷、瘢痕拘縮、頭頸部・乳房再建

□診療(業務)内容

当科では

- ・顔面、手足、体幹の先天異常をはじめとする小児形成外科
- ・整容面を重視した眼瞼下垂、眼瞼内反症・外反症などの眼瞼形成
- ・体表における腫瘍の切除、皮膚潰瘍に対する皮膚移植、遊離皮弁による潰瘍の閉鎖などの皮膚疾患に対する整容面に配慮した外科治療
- ・顔面骨折を中心とする顔面外傷に対する整容を重視した治療、口腔外科と合同で行う顎顔面外科
- ・手外科疾患の初期治療から二次的な機能再建
- ・頭頸部外科と合同で頭頸部癌に対する癌切除後の機能損失を最小限にすることを目的としたマイクロサージャリーを駆使した組織移植を積極的に行い、乳腺外科との合同で乳がんに対する乳房再建を手がけています。
- ・レーザー：ルビーレーザー（黒、茶あざ、しみ）、Vビーム（血管腫）、CO₂レーザー（小腫瘍の蒸散、瘢痕の修正）を所持しており、美容を目的としたしみに対するレーザー治療など幅広い治療を行っています。

入院患者数

	1 日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2011年度	10.2	175	19.4

外来患者数

	1 日平均患者数	紹介率	逆紹介率
2011年度	20.7	46.7%	10.1%

主な手術・検査の件数など

	皮膚皮下腫瘍	眼瞼形成	顔面骨骨折および外傷
2011年度	328件	40件	70件

□学術活動報告(学会・研究発表など)

年	場 所	内 容
2011	国内学会	荒田順 安部佐和子 米谷あずみ. 小児に発生したガングリオン症例の検討. 第 5 4 回日本手の外科学会. 2011/4/15 青森
2011	国内学会	田中宏典 荒田順 米谷あずみ 鈴木茉友 安部佐和子. 救肢しえた左下腿に生じた石灰化筋壊死の一例. 第 3 回日本形成外科学会. 2011/7/8 札幌

□投稿論文など

年	内 容
2011	日本形成外科学会誌 超音波ガイド下腕神経叢ブロック（腋窩法）の有用性の検討 葉山佐和子 荒田順
2011	Annals of Plastic surgery Nonincisional osteotomy for gradual lengthening by callus distraction in the hand and foot Jun Arata Naoki Morimoto, et al